

令和2年度 東筑摩塩尻教育会

「学校園研究会」会員募集

植物好きの皆さんはもちろん、野菜や果物など、加工食品などに興味のある方、是非、ご加入下さい。いろいろな所を見学しますが、花の栽培に限らず、野菜や果物の農園を訪ねることもあります。見る楽しみに加えて、食べたり飲んだりする味見の楽しみもあります。

「学校園」という名称にはなっていますが、ここ数年はリンゴ園、各種栽培農家や加工所などを訪ねて研修を重ねています。

令和元年度は・・・

○ 第1回研修は、三村さんのタマネギ畑を訪ねました。

三村さんは広丘野村にお住まいの農家の方です。秋に4万粒もの種をまき、春に収穫するタマネギは2万5千玉ほどになるそうです。学校給食にも提供されており、給食用は市販の物よりも一回り大きく栽培しているとのこと。参加者で一畝(1500玉ほど)の収穫体験もやらせていただきました。



○ 第2回研修は、JA塩尻中央営農センターを訪ねました。



「塩尻と言えばブドウ」と言えるほど、この地域を代表する作物になっています。それだけに「塩尻ブランド」を高い質で保つために、営農指導員さんによる、農家の方へのこまめな指導は欠かせません。

「目揃え」「剪定」など年間5回の講習会を、それぞれの品種毎に行い、「味に外れのないブドウ」「食べた人がまた買いに来るブドウ」を目指して日々努力をされているお話をお聞きました。

当日はナガノパープル・クインシー・レッドナイヤガラ・シャインマスカット・巨峰(種有)・巨峰(種なし)を食べ比べながら、それぞれの品種の特徴などをお聞きして、見聞を深めることができました。

栽培する楽しさばかりでなく、美味しいものをいただきながら見分を深める研修が楽しめます。「楽しい!」「美味しい!」「ためになる!」と、いいことづくめの学校園研究会へふるってご参加ください!!